

## 5. 学長授業抜粋 農業を主体として

# 日本農業の現状と食料危機



神戸シルバー大学院

保田学長の講義抜粋

(農業を主体として)

おはようございます。

今朝は何を食べましたか？

ご飯ですか？ パンですか？

日本農業の現状を勉強しましょう。

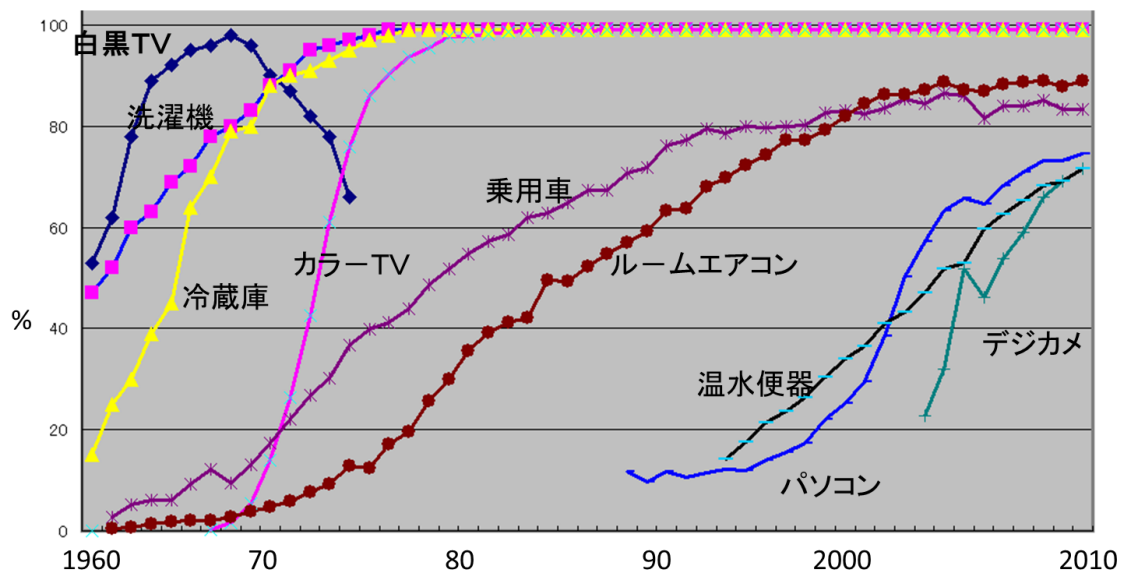
# 先ず農業を考える前に !

技術立国としての日本は永遠に安泰か ?  
(製造業はどうなる ?)

大量生産・大量消費の時代はいつまで続く ?

## 耐久消費財の普及率

大量生産/大量消費の時代の終わり?

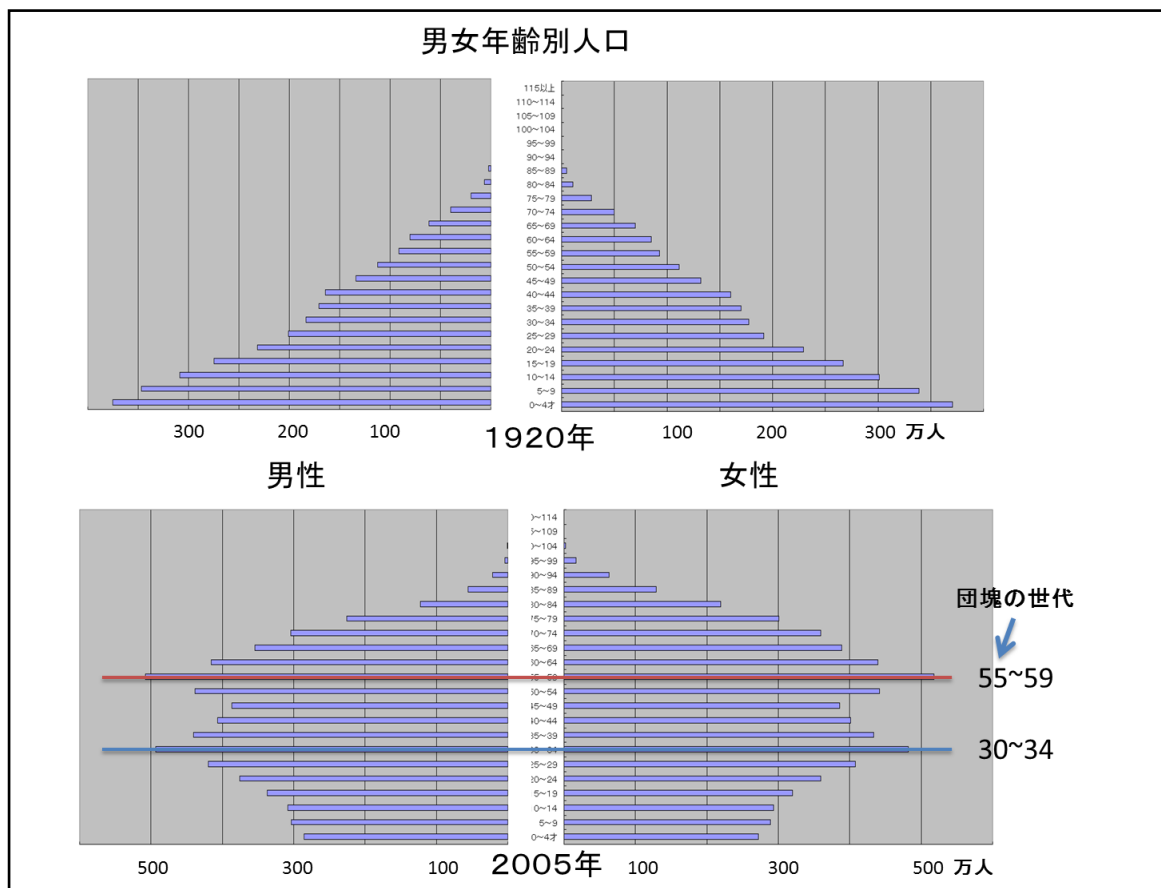


買い換え以外に、何か欲しいものがあるか?

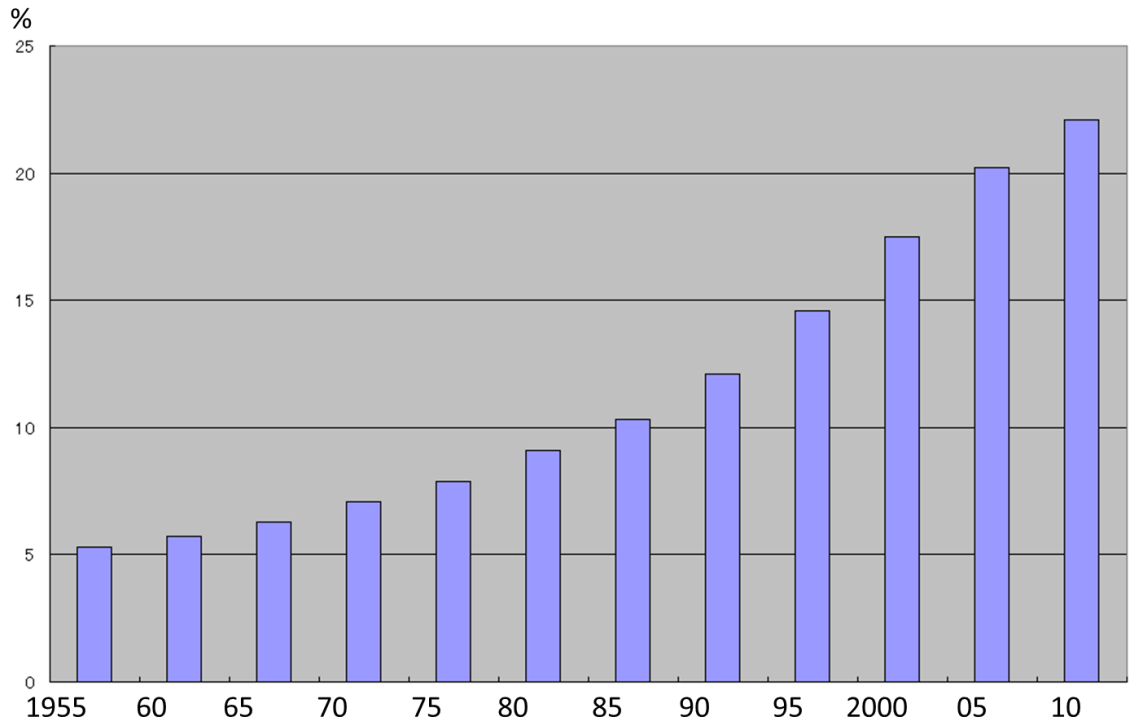
# 日本は大丈夫か？

「不安要素」

- ☆ 超高齢社会
- ☆ 労働人口の減少
- ☆ 企業の海外移転
- ☆ 国内での働き口の減少
- ☆ 穀物価格の高騰と将来の円安



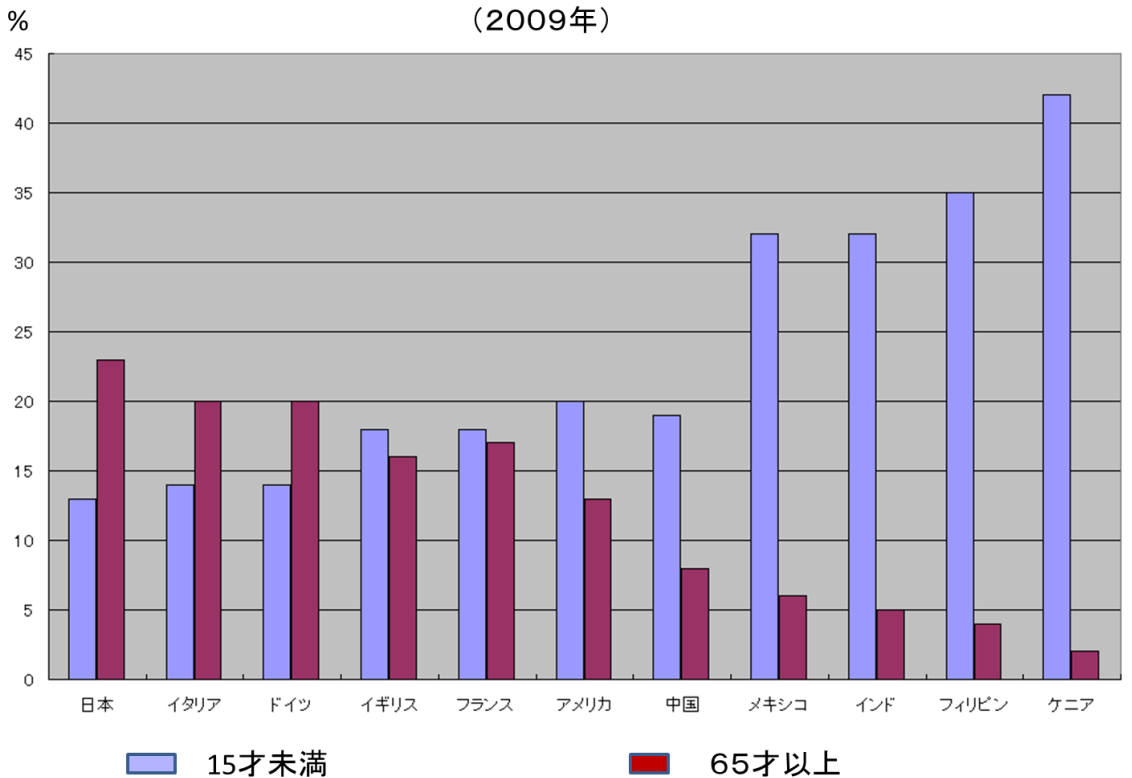
## 我が国の65才以上人口の割合の推移



あらゆる動物の中で、高齢者の割合が25%を越えるものはいない

## 年齢別割合の国際比較

(2009年)



☆ 生きることの根幹は食べること !!

☆ その食べる物はどこから来る ??

☆ 食料輸入の金はどこで稼ぐ ??

海外への食料・飼料の依存の危険性

食料自給率に騙されるな !

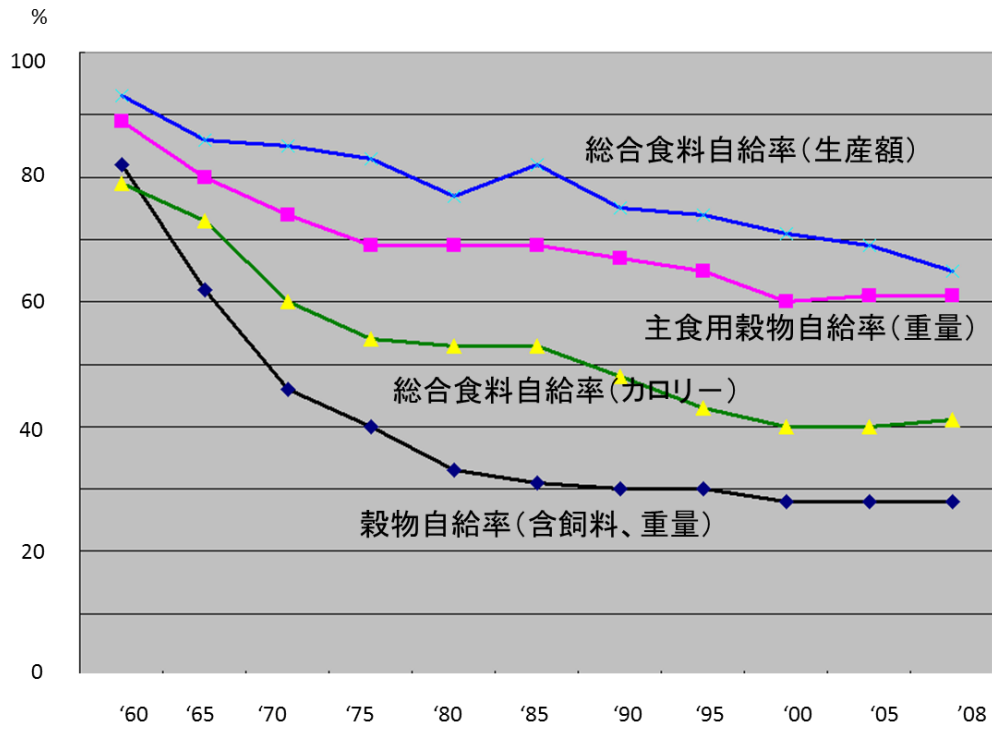
## 食料自給率とは？

1. カロリーベースの自給率	$\frac{\text{国民1人あたり国産熱量}(1029\text{kcal})}{\text{国民1人あたり供給熱量}(2588\text{kcal})}$	=40%
2. 生産額ベースの自給率	$\frac{\text{食料の国内生産額}(10.6\text{兆円})}{\text{食料の国内消費仕向量}(15.2\text{兆円})}$	=70%
3. 主食用穀物自給率	$\frac{\text{主食用穀物の国内生産量}(988\text{万トン})}{\text{主食用穀物の消費向量}(1636\text{万トン})}$	=60%
4. 飼料を含む穀物全体の自給率	$\frac{\text{穀物の国内生産量}(1000\text{万トン})}{\text{穀物の消費志向量}(3684\text{万トン})}$	=27%

## 畜産物のカロリーベース自給率

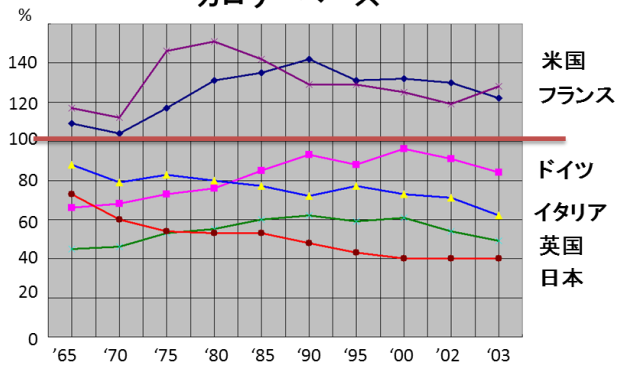
	品目別自給率	飼料自給率	カロリー自給率
牛肉	39 %	26.2 %	10 %
豚肉	53 %	9.7 %	5 %
鶏肉	67%	9.7 %	7 %
鶏卵	96 %	9.7 %	9 %

# 日本の食料自給率の推移

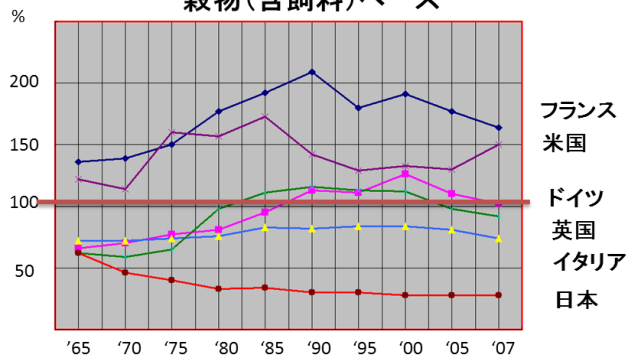


# 各国の食料自給率の推移

## カロリーベース

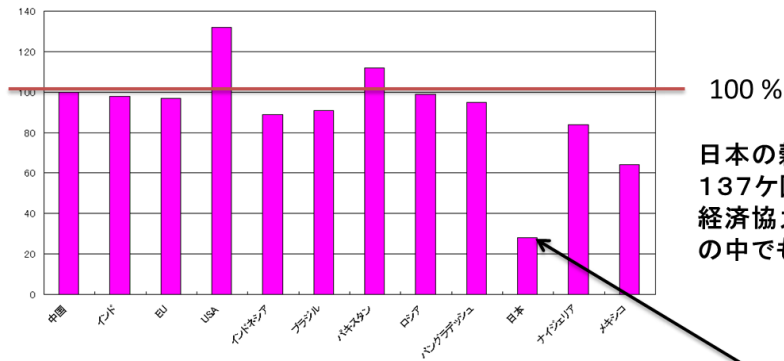


## 穀物(含飼料)ベース



## 人口一億人以上の国の穀物自給率

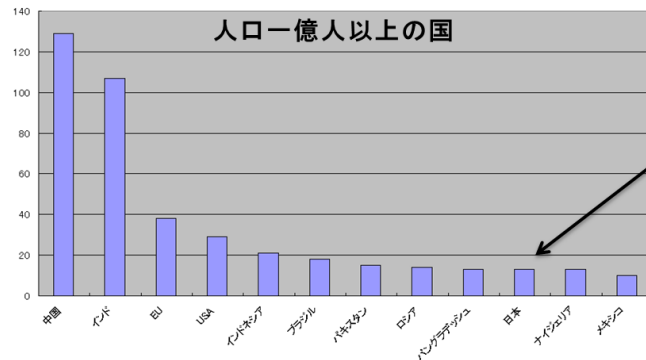
穀物(飼料を含む)自給率



日本の穀物自給率は、世界137ヶ国・地域の中で 124番目、経済協力開発機構(OECD)30ヶ国の中でも 27番目

日本

人口一億人以上の国



## 自給率低下と日本農業の衰退

### 農業生産の要素

1. 土地 ー面積、地力
2. 労働力 ー人数、労働年齢、後継者
3. 資本

全てに劣る上に、米作依存農業とコメ離れ、更に

農産物の**安楽死**政策 ー 大豆、小麦等

{輸入依存政策 ー **One Point Economy** (今 安ければ良い)}

↓  
世界全体の在庫率の減少

↓  
輸入価格の高騰

→ 国産への回帰困難



# 農地面積の比較

(2000年)

	日本	USA	EU	ドイツ	フランス	イギリス	オーストラリア
	農地面積 (万ha)	469	37,971	16,348	1,701	2,943	1,696
農家1戸 あたり (ha)	1.8	178.4	15.8	41.2	45.3	57.4	3,240.9
倍率	1	99	9	23	25	32	1,801
国土面積 に占める 割合 (%)	12.6	39.4	65.5	47.6	53.3	69.6	59.3

国土面積(本土)  
(万km<sup>2</sup>)

38

35

55

25

## 農業の衰退

農地面積  
農業人口  
農家戸数

1950年代

600万ha

1200万人

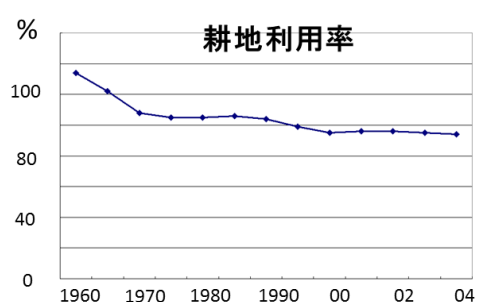
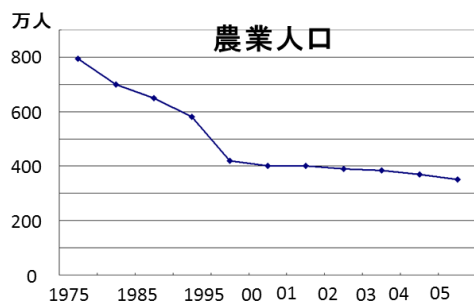
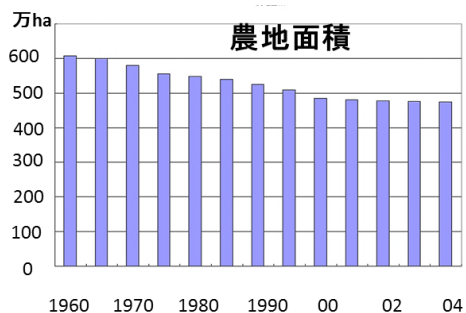
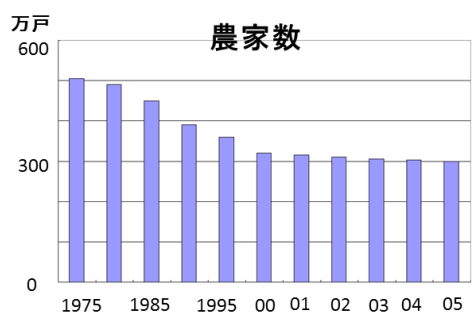
600万戸

2000年

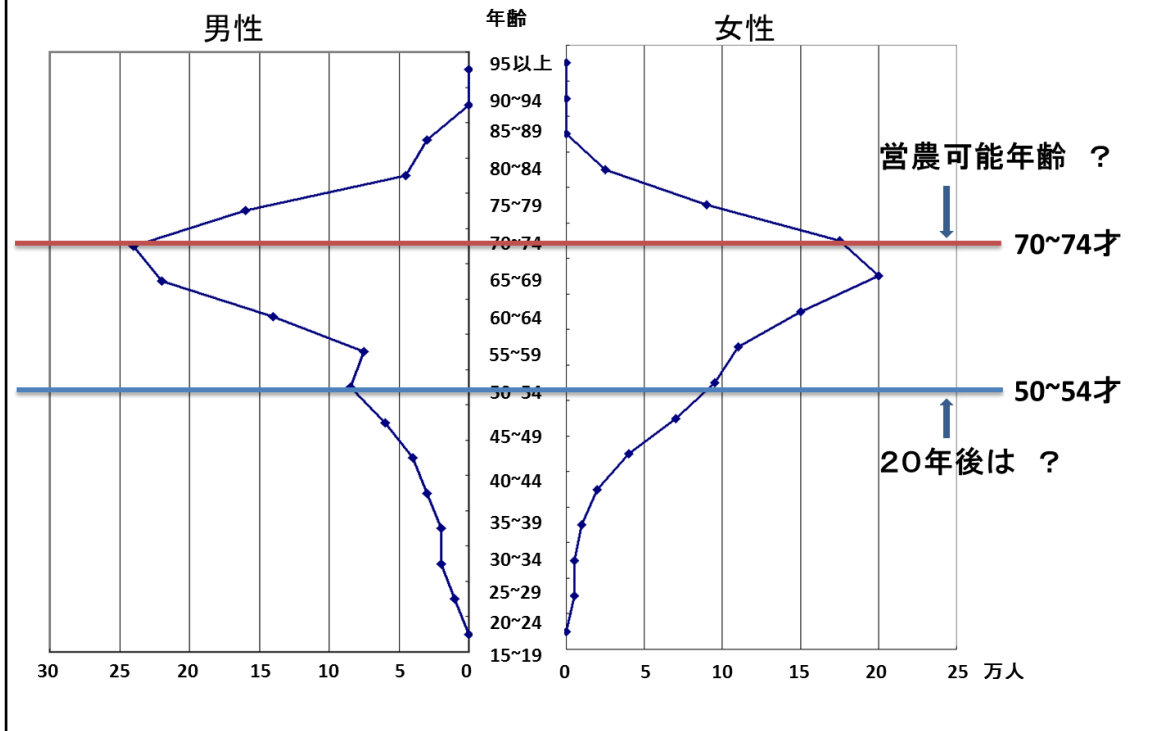
470万ha

340万人

300万戸



## 年齢別にみた基幹的農業従事者の動向 (2004年)



## 新規就農者等の推移

	新規就農者				
	千人	内 新規就農青年			中高年 千人
		千人	新規学卒就農者 千人	離職就農者 千人	
1985	93.9	20.5	4.8	15.7	73.4
1990	15.7	4.3	1.8	2.5	11.4
1995	48.0	7.6	1.8	5.8	40.4
2000	77.1	11.6	2.1	9.5	65.9
2001	79.5	11.7	2.1	9.6	67.8
2002	79.8	11.9	2.2	9.7	68.0
2003	80.2	11.9	2.2	9.7	68.3

2003年 新規就農者 8万人、内 中高年(40才以上) 7万人  
 新規学卒者 2千人  
 離職就農者(兼業から農業を主に変わった者) 1万人